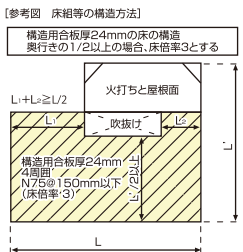


フラットフレーム工法は地震に強い！

床が床倍率になると水平構面が強くなり、必要床倍率を確保できる範囲として規定しています。

存在床倍率

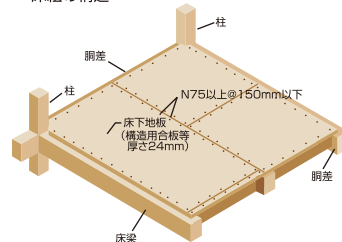
床組等の構造方法	存在床倍率
厚さ12mm以上の構造用合板 N75@150mm以下	1.0
厚さ24mm以上の構造用合板 N75@150mm以下	3.0



床組等の仕様

部位	床組の構造方法(mm)	床倍率
2階床	構造用合板 厚24mm N75@150mm以下	3.0
屋根面 野地板	構造用合板 厚12mm N75@150mm以下 勾配5.5寸以下	0.7
火打材	90mm×90mm	0.15 0.3 0.5 (火打密度による)

床組の構造



木住協仕様

・壁量の確保

必要壁量は「施工令第46条」の床面積に乗ずる係数を1.5倍した値以上(1.5倍～1.8倍程度)とする。準耐力壁は含めずに算出する。(多雪区域ではさらに大きくする必要あり。)

・使用する耐力壁(軸組の種類)

施工令第46条第4項及び告示第1100号による。

【仕様規定による標準的な耐力壁の種類】

部位	耐力壁の種類(mm)	接合方法	壁倍率
外壁外側	構造用合板 厚9 又は 構造用パネル 厚9	N50 @150mm 以下	2.5
外壁内側	石膏ボード 厚12.5	GN40 @150mm 以下	0.9
内 壁	片筋かい45×90	BP-2	2
	たすき掛け筋かい 45×90	又は 同等品	4

【木住協取得の個別認定耐力壁の種類】

(詳細な仕様や認定書(写)発行等は協会HPご参照)

認定番号	耐力壁の種類(mm)	接合方法	壁倍率	備考
FRM-0201	石膏ボード 厚12.5	GN40 外周@100mm 中間部@ 200mm以下	1.0	床 勝ち 仕様
FRM-0249	構造用合板 厚9又は9.5	CN50 外周@100mm 中間部@ 200mm以下	3.8	
FRM-0250	構造用合板 厚9又は9.5	同上	4.0	直 張り
FRM-0209	構造用合板 厚9又は9.5	N50 @150mm以下	2.1	上下 開口

・9cm角筋かいは通し柱付近には使用しない

(※通し柱と胴差との仕口金物を軽減するため)

- 柱・梁・壁で家を支え、さらに壁の構造合板貼の面で強度を増しています。
- 柱に欠込みをしない横間柱工法ですので軸組の強度も増します。
- 壁だけで支えないため、大きな間取り、大きな開口。

工法につきまして仕様等は担当者にご相談ください。